

■コメント

1. ヘルパンギーナ

定点当たり2.75人と急増しています。安芸区17.0人と特に多く、中区、南区ともに3.0人となっています。

毎年6月から8月の夏季を中心に流行するウイルス性の感染症です。主にコクサッキーA群ウイルスを病原体とし、発熱と口の中に水疱ができることが特徴です。

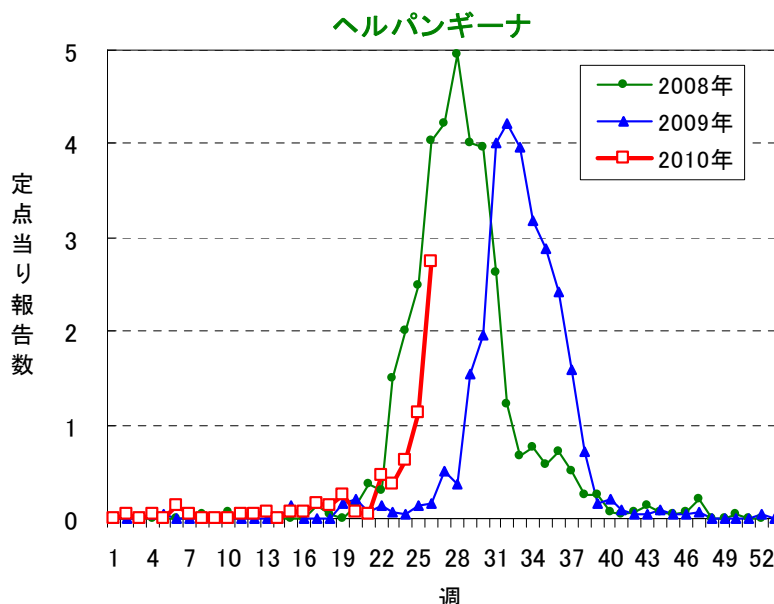
2. 手足口病

定点当たり3.25人と多い状態が続いています。今年の手足口病は、エンテロウイルス71型が原因であることが判明しています。

また、エンテロウイルス71型は、急性脳炎、無菌性髄膜炎患者などからも分離されており、特に注意が必要です。

3. 後天性免疫不全症候群

1件の報告があり(7月6日現在速報値)、今年の累計は15件(エイズ患者3件、HIV感染者12件)となりました。今年も昨年に引き続き多い状態が続いています(次頁参照)。



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平過去5年(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平過去5年(注)	発生記号
インフルエンザ	1	0.03	0.08		ヘルパンギーナ	66	2.75	2.39	↑
咽頭結膜熱	16	0.67	0.49	↔	流行性耳下腺炎	33	1.38	0.91	↔
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19	0.79	1.58	↑	RSウイルス感染症	1	0.04	0.05	
感染性胃腸炎	84	3.50	4.42	↔	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
水痘	50	2.08	1.58	→	流行性角結膜炎	10	1.25	0.93	↔
手足口病	78	3.25	3.16	↔	細菌性髄膜炎	-	-	0.06	
伝染性紅斑	9	0.38	0.53		無菌性髄膜炎	-	-	0.23	
突発性発しん	15	0.63	0.95		マイコプラズマ肺炎	4	0.57	0.20	
百日咳	-	-	0.10		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ↔ 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇨ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	5	121	女性(50歳代)・1人、男性(60歳代)・1人、男性(80歳代)・1人、女性(80歳代)・2人

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

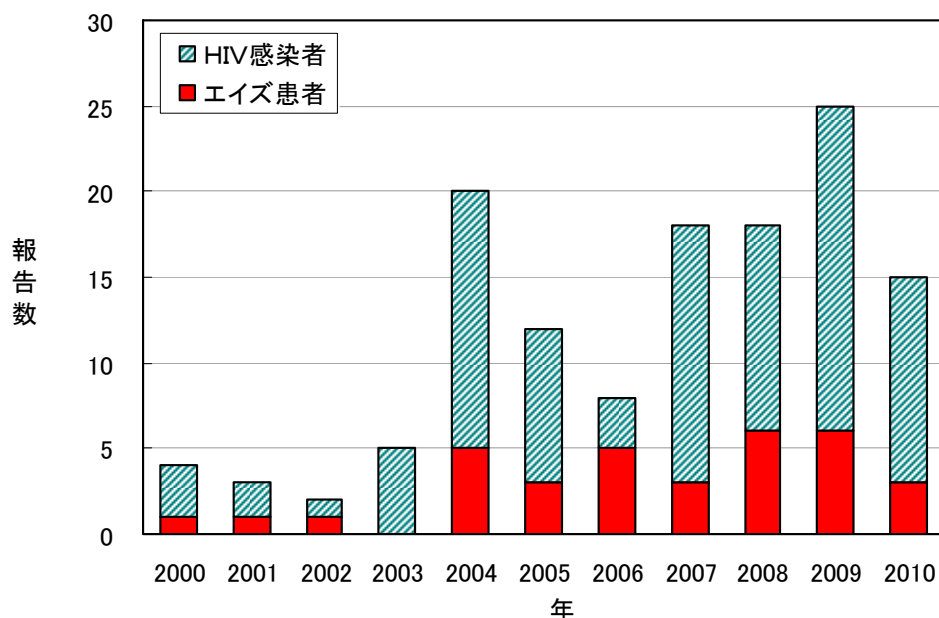
			インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
報告数	広島市	第22週	8	20	18	158	41	52	5	16	7	11	49	－	－	9	－	－	2	－
		第23週	2	35	18	141	57	42	8	14	4	9	36	－	－	8	－	1	2	－
		第24週	2	25	23	128	46	51	5	21	3	15	52	－	2	11	－	－	2	－
		第25週	2	22	9	102	50	88	5	11	3	27	46	－	1	17	－	1	1	－
		第26週	1	16	19	84	50	78	9	15	－	66	33	1	－	10	－	－	4	－
定点当り	広島市	第22週	0.22	0.83	0.75	6.58	1.71	2.17	0.21	0.67	0.29	0.46	2.04	－	－	1.13	－	－	0.29	－
		第23週	0.05	1.46	0.75	5.88	2.38	1.75	0.33	0.58	0.17	0.38	1.50	－	－	1.00	－	0.14	0.29	－
		第24週	0.05	1.04	0.96	5.33	1.92	2.13	0.21	0.88	0.13	0.63	2.17	－	0.25	1.38	－	－	0.29	－
		第25週	0.05	0.92	0.38	4.25	2.08	3.67	0.21	0.46	0.13	1.13	1.92	－	0.13	2.13	－	0.14	0.14	－
		第26週	0.03	0.67	0.79	3.50	2.08	3.25	0.38	0.63	－	2.75	1.38	0.04	－	1.25	－	－	0.57	－
	全国	第24週	0.06	0.37	1.75	5.69	2.21	1.78	0.64	0.62	0.09	1.56	1.51	0.06	0.01	0.61	0.03	0.03	0.55	0.04
		第25週	0.04	0.34	1.54	4.69	2.18	2.56	0.65	0.68	0.07	2.87	1.49	0.06	0.03	0.67	0.03	0.06	0.45	0.02

■新たに判明した病原体検出状況

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	9	男	2010/06/27	咽頭拭い液	インフルエンザB型
急性脳炎	0	男	2010/05/13	咽頭拭い液 糞便	エンテロウイルス71型
無菌性髄膜炎	0	男	2010/05/13	咽頭拭い液 糞便	エンテロウイルス71型
その他の呼吸器疾患(気管支炎)	1	男	2010/04/12	鼻汁(拭い液)	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患(気管支炎)	2	女	2010/05/17	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患(気管支炎)	2	男	2010/05/22	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患(肺炎/間質性肺炎)	2	男	2010/03/07	鼻汁(拭い液)	ライノウイルス
その他の疾患(不明熱/熱性疾患)	0	男	2010/05/21	咽頭拭い液	RSウイルス
その他の疾患(不明熱/熱性疾患)	0	男	2010/05/17	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の消化器疾患(腸重積症)	0	女	2010/05/23	糞便	アストロウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における後天性免疫不全症候群の年間報告数の推移 (2010年7月6日現在)



広島市では今年、後天性免疫不全症候群(発症しているエイズ患者及び発症していないHIV感染者)は、7月6日現在15件報告されています。

その感染経路別内訳は、性行為によるものが13件とほとんどを占めており、同性間が9人、異性間が4人となっています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2010年第26週(6月28日～7月4日)